

衆議院地方創生に関する特別委員会ニュース

平成29.5.16 第193回国会第10号

5月16日（火）、第10回の委員会が開かれました。

1 国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案(内閣提出第54号)

- ・山本國務大臣、義家文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・坂本祐之輔君（民進）及び島津幸広君（共産）が討論を行いました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成一自民、公明、維新 反対一民進、共産）
- ・山口俊一君外3名（自民、民進、公明、維新）から提出された附帯決議案について、横山博幸君（民進）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを付することに決しました。
（賛成一自民、民進、公明、維新 反対一共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

牧 島 かれん君（自民）

- ・EBPM（証拠に基づく政策立案）を重視して、RESAS（地域経済分析システム）の推進を図ることに対する大臣の決意を伺いたい。
- ・自動走行やドローン等の近未来技術に関するこれまでの実証の成果及び今後の課題について、内閣府に確認したい。

渡 辺 周君（民進）

- ・高知県大川村のように、人口減少や高齢化の進展によって議会の維持が困難となっている地方自治体がある現状について、大臣の見解を伺いたい。
- ・東京圏への転入超過を解消するための取組を進める一方で、東京圏を「世界で一番ビジネスのしやすい国際都市づくり特区」に指定しているのは、政策の整合性がとれていないと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・国家戦略特別区域における取組の成果については、不断に検証し、第三者評価、定量的評価などを行うべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

宮 崎 岳 志君（民進）

- ・岡山理科大学附属中学校・高等学校（加計学園）の非常勤講師が教員免許を失効させたまま授業を行っていた事案に関する今後の対応について、義家文部科学副大臣に確認したい。
- ・文部科学省の「設置計画履行状況等調査」における千葉科学大学（加計学園）に対する是正意見及び改善内

容について、義家文部科学副大臣に確認したい。

- ・加計学園が運営する大学等における教育・運営実態を踏まえると、先端ライフサイエンス研究等の国家戦略としての獣医学部を担うには同学園は力不足であると考えているが、大臣の見解を伺いたい。

宮 本 岳 志君（共産）

- ・水道事業においてコンセッション方式を導入することは、国及び地方自治体が水道法に規定された責務を放棄することを意味するのではないかと、厚生労働省に伺いたい。
- ・多く採用されている水道料金の逦増料金制（使用水量が多いほど料金単価が高くなる料金体系）は、民間の行動原理に反するため、水道事業にコンセッション方式を導入すれば、小口利用者の水道料金が引き上げられるのではないかと、大臣及び厚生労働省に伺いたい。

丸 山 穂 高君（維新）

- ・農業分野における外国人就労の解禁により、出入国管理及び難民認定法違反の増加が懸念される中、東京入国管理局の収監者が待遇改善を求めてハンガーストライキを行っているとの報道の事実関係について、法務省に確認したい。
- ・北朝鮮の弾道ミサイル発射による国民の不安が高まる中、Jアラートの鳴動要件を改めて国民に広報する必要性について、内閣官房の見解を伺いたい。